

下和白三苦線法面改良工事 工事概要

1 工事概要

下和白三苦線においては、大雨の影響で法面が崩壊し、安全上の懸念があったところから崩壊した法面への吹付法砕工及び植生基材吹付工、鉄筋挿入工の防災対策を行ったものである。

2 工事内容

- (1) 工事名：下和白三苦線 法面改良工事
- (2) 工期：令和3年11月17日～令和4年3月15日
- (3) 工事費：10,725,000円
- (4) 工事内容：吹付法砕工 L=128m、植生基材吹付工 A=43m²
鉄筋挿入工 N=12本
- (5) 発注者：福岡市 東区 地域整備部 地域整備課
- (6) 受注者：九州日植株式会社 代表取締役 竹内 政典
- (7) 特に顕著な事柄：

○出来形・品質

・基準を遵守した丁寧な施工により、優れた出来形・品質が確保された。

○安全対策

- ・現場の上り、降りをしやすくするために昇降階段の設置を行った。
- ・近隣に小学校や幼稚園、保育園があったため、学童の登下校時までには交通規制の解除を行った。
- ・大型土のうの撤去作業においては、歩行者や自転車が通行する際は完全に作業を中断し、交通誘導員が安全に誘導を行った。

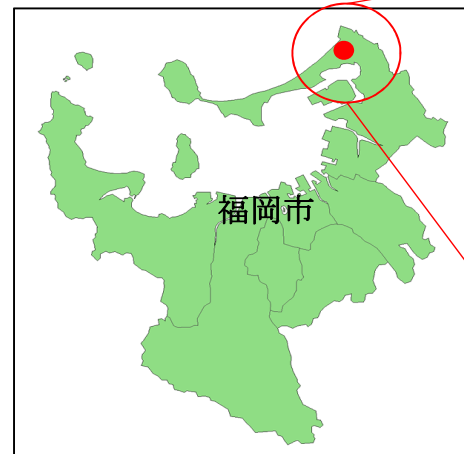
○対外関係

・町内との連絡を密に行い、トラブルや苦情等がなかった。

○地域貢献

- ・地元キャラクターの入ったデザイン看板の設置を行った。
- ・法面上部の生活道路は全面通行止めを行うものとしていたが、歩行者の通行を可能にほしいと地域からの要望があり、歩行者通路の確保を行った。
- ・現場外の清掃を行った。

3 位置図



着手前



完成



片側交互通行(大型土のう撤去工)



通行止(吹付プラント設置)



昇降階段



工事看板

